

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（横須賀土木事務所）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

葉山公園では、公園の特徴であるクロマツ林や海浜植物の保全・育成に努め、公園の魅力向上への取組みがなされた。また、海辺の立地を活かしたイベントやはやま三ヶ岡山緑地との連携イベントを試み、利用促進を図っている。

はやま三ヶ岡山緑地では、都市林の公園として、利用者の安全性を向上する取組みを重点的に実施した。また、自然環境を活かしたイベントを開催し、来園者の増加を図った。

両公園とも提案どおりの取組みを計画的に実施しており、良好な管理運営状況にあることから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

(1) 葉山公園

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	12月7日	○	○	○	無	
11月	12月7日	1月9日	○	○	○	無	
12月	1月10日	2月8日	○	○	○	無	
1月	2月8日	3月8日	○	○	○	無	
2月	3月8日	4月3日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月2日	○	○	○	無	

(2) はやま三ヶ岡山緑地

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	12月7日	○	○	○	無	
11月	12月7日	1月9日	○	○	○	無	
12月	1月10日	2月8日	○	○	○	無	
1月	2月8日	3月8日	○	○	○	無	
2月	3月8日	4月3日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月2日	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

(1) 葉山公園

	提案内容	実施状況
1	<p>公園における特性と課題を踏まえた維持管理</p> <p>(1)花と景観の名所としての継承とその育成環境の保全と活用を図り、新たな魅力づくりを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハマナスを中心とした海浜植物の保護・育成 ・公園の魅力向上の一環として、花木や草花等を植栽 ・クロマツ等の枯損木・マツノザイセンチュウ被害木の処理、枯枝・支障枝の除去 	<p>(1)海浜部の斜面草地の自生種（ハマボッセ・ハマカンゾウ・ハマエンゾウ等）の保護および、新たな海浜植物（イソギク・ハマナデシコ等）の植栽を行うとともに、ボランティアによる花壇管理を実施し、公園の魅力向上に取り組んだ。</p> <p>また、クロマツの枯枝および枯損木の処理を適切に行うと同時に、新たな苗木を補植・育成することで、クロマツ林の健全な育成に努めている。</p>
2	<p>利用促進方策</p> <p>(1)利用促進のためのイベントの開催</p> <p>潮風を受けながら景観を楽しむことのできる魅力を活かしたイベントを実施し、利用促進を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海辺の自然観察会 ・海浜植物園芸教室 ・葉山産の魚で干物教室 ・青空クラフト教室 	<p>(1)海辺の立地を活かした利用促進の取組みとして、11月に、地元産のアジを使った干物教室を実施した。</p> <p>3月に、葉山公園の魅力のPRを兼ねた海浜植物園芸教室を開催し、参加者と共にハマユウの球根の植え付けを行った。</p> <p>なお、はやま三ヶ岡山緑地と連携したイベントとして、親子による巣箱作りのクラフト教室を11月に実施し、利用促進を図った。（葉山公園で作成した巣箱は、子ども達と共にはやま三ヶ岡山緑地に設置）</p>

(2) はやま三ヶ岡山緑地

	提案内容	実施状況
1	<p>公園における特性と課題を踏まえた維持管理</p> <p>(1)貴重な緑地と景観の名所を継承し、多様な生物の育成環境を保全する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地の将来像や管理手法について検討 <p>(2)安全で快適な利用を支える確実な施設管理運営を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理水準を上回る除草・点検・清掃等の管理作業と積極的に行う 	<p>(1)公園の新たな見所を増やす取組みとして、自生するキツネノカミソリの種を秋季に採取し、広場の樹木周辺への植付けを行った。</p> <p>(2)利用者に快適に楽しんでもらうために、園路周辺の支障枝の剪定を継続して実施することに加え、広場の古い切株の掘起しを行い、施設の安全性の向上に努めている。</p>
2	<p>利用促進方策</p> <p>(1)利用促進のためのイベントの開催</p> <p>常緑樹の森と豊かな林床植物、多様な生物に触れあえる環境と眺望を活かしたイベントを実施し、利要促進を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の訪れ観察会 ・ボカボカ清掃ハイキング ・森でおいしい料理教室 ・巣箱をつくろう会 	<p>(1)10月に、自然環境を活かした利用促進の取組みとして、観察会、清掃ハイキング・料理教室を実施した。</p> <p>また、2月には、葉山公園で作成した巣箱を、地域の子供たちと共にはやま三ヶ岡山緑地内に設置し、葉山公園と連携したイベントを試みた。</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		14,208	0	5,037	19,245	19,245	0
予算額	前年度	14,000	0	12,200	26,200	26,200	0
	上半期	4,024	0	11,000	15,024	13,637	1,387
	下半期	9,976	0	1,200	11,176	12,563	▲ 1,387
	今年度	14,000	0	13,292	27,292	27,292	0
	上半期	3,765	0	10,750	14,515	13,033	1,482
	下半期	10,235	0	2,542	12,777	14,259	▲ 1,482
下半期実績額	10月	0	0	552	552	2,197	▲ 1,645
	11月	1,539	0	449	1,988	1,403	585
	12月	4,263	0	317	4,580	2,047	2,532
	1月	1,471	0	438	1,909	1,486	422
	2月	1,293	0	364	1,657	1,167	489
	3月	1,669	0	432	2,101	4,257	▲ 2,156
	今年度 下半期合計	10,235	0	2,555	12,790	12,561	229
	前年度 下半期合計	9,976	0	1,007	10,983	11,184	▲ 201
	対前年度下半期比			③	16.5%	12.3%	
参考	今年度 上半期合計	3,765	0	8,625	12,390	12,519	▲ 129
	今年度 合計	14,000	0	11,181	25,181	25,081	99

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：300千円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	4,785	(1) 葉山公園 芝生補植工事（998千円） (2) はやま三ヶ岡山緑地 支障樹木伐採処分工事（432千円） 倒木処理工事（422千円） 支障木伐採処分工事（998千円） 崩落防止柵建替工事（996千円） 危険木伐採工事（939千円）
合計	4,785	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

(1) 葉山公園

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	11,650 人	10,880 人	7.1 %
11月	10,140 人	9,435 人	7.5 %
12月	7,240 人	8,608 人	▲ 15.9 %
1月	8,355 人	8,370 人	▲ 0.2 %
2月	6,220 人	7,590 人	▲ 18.1 %
3月	9,150 人	9,181 人	▲ 0.3 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	83,000 人	88,130 人	69,280 人	6.2 %	27.3 %
今年度下半期計	52,000 人	52,755 人	54,064 人	1.5 %	▲ 2.5 %
今年度合計	135,000 人	140,885 人	123,344 人	4.4 %	14.3 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

(2) はやま三ヶ岡山緑地

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	905 人	770 人	17.5 %
11月	920 人	845 人	8.9 %
12月	825 人	660 人	25.0 %
1月	825 人	680 人	21.3 %
2月	790 人	648 人	21.9 %
3月	920 人	665 人	38.3 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	4,200 人	5,375 人	4,681 人	28.0 %	14.9 %
今年度下半期計	3,800 人	5,185 人	4,268 人	36.5 %	21.5 %
今年度合計	8,000 人	10,560 人	8,949 人	32.0 %	18.1 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	園路工事による通行止め区間が開通したことに加え、定期的にご利用する団体客や地元幼稚園児の利用が増加していることが、要因と考えられる。
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

(1) 葉山公園

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数の うち所管課受付分	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数の うち所管課受付分	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)

(2) はやま三ヶ岡山緑地

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数の うち所管課受付分	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数の うち所管課受付分	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

(1) 葉山公園

分野	概要	対応状況
施設・設備	海側の照明灯が消えているものがある。暗くて危ないので修理して欲しい。	照明灯を点検し、ショートしていることを確認。早急に修理した。
職員対応		
事業内容		
その他		

(2) はやま三ヶ岡山緑地

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

(1) 葉山公園

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

(2) はやま三ヶ岡山緑地

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

(1) 葉山公園

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

(2) はやま三ヶ岡山緑地

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<p><葉山公園> 葉山公園は、景観の保全や魅力向上を図る取組みが行われ、提案どおりの管理運営状況にある。 維持管理に関しては、公園の特徴であるクロマツおよび海浜植物を継続的に育成する取組みや、地域のボランティアによる花壇管理を実施しており、継続が望まれる。 利用促進に関しては、海に面する立地を活かしたイベントや、他公園と連携したイベントを実施しており、継続が望まれる。 地域連携の取組みに関しては、ボランティアによる花壇管理を足がかりとして、更なる連携の強化を期待する。</p> <p><はやま三ヶ岡山緑地> はやま三ヶ岡山緑地は、都市林として、良好な自然環境の維持・保全に取組み、提案どおりの管理運営が行なわれている。 維持管理に関しては、安全で快適な園路および広場を維持する取組みを重点的に行っており、継続が望まれる。 利用促進に関しては、都市林の魅力をアピールするため、自然環境を活かしたイベントを開催した。今後は規模を拡大し、更なる利用者層の拡大に努めて欲しい。 地域連携の取組みに関しては、地域の実情に応じ、ボランティアとの連携を図ることを期待する。</p>
--